

Title	不測の事態による経営者の交代と株主資本価値に及ぼす影響
Sub Title	
Author	岩田一喜(Iwata, Kazuki) 鈴木貞彦
Publisher	慶應義塾大学大学院経営管理研究科
Publication year	1997
Jtitle	
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	修士学位論文. 1997年度経営学 第1323号 可能
Genre	Thesis or Dissertation
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO40003001-00001997-1323

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

不測の事態による経営者の交代と株主資本価値に及ぼす影響

本論文は、経営者への不測の事態と株主資本価値に及ぼす影響との間には、関連性が存在するのではないかという問題意識から検討を開始した。そこで、経営者に不測の事態が発生した際、株主資本価値に相違を生み出す要因を、経営者の視点より分析した。

文献研究より、その要因として、「経営者の年齢」・「後継者の選択」・「後継者の決定の有無」・「後継者の年齢」・「後継者の勤務先」・「後継者の役職」・「経営者の引退後の人生設計」・「経営者の株式所有数」・「会社の業績」・「取締役の数」・「外部の第三者との関係」が考えられた。そして、それらの要因について仮説構築を行った。

仮説の検証において、「外部の第三者との関係」の仮説を除いて、帰無仮説を棄却できなかった。また、「外部の第三者との関係」の仮説は、標本数の関係より、検証を実施できなかった。

しかしながら、示唆できる要因も考察された。それは、「経営者の年齢に関する要因」・「後継者の決定に関する要因」・「後継者の年齢に関する要因」・「後継者自身に関する要因」・「経営者の引退後の人生設計に関する要因」・「経営者の株式所有数に関する要因」・「取締役に関する要因」・「外部の第三者との関係に関する要因」・「会社への考え方に関する要因」・「その他の要因」である。また、調査結果に基づき、経営者への突然死という不測の事態とそれに対する株主資本価値との関係について、モデルを用いて、一般化を行った。